

## 今号の主な内容

- 2面** 考えよう！かけがえのない平和、未来のために
- 3面** 広げて安心  
あなたのまちの細街路
- 3面** 介護保険料の納め忘れにご注意を
- 4面** 休日納税相談
- 8面** 災害に強い、逃げないですむ安全なまちをめざして

# 広報しんじゅく



しんじゅくコール  
**☎ (3209) 9999**  
(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

「新宿力」で創造する、  
やすらぎとにぎわいのまち

平成22年(2010年)

8・15

第1968号



携帯電話用二次元コード

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111

ホームページ □ http://www.city.shinjuku.lg.jp/

携帯電話版 □ http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/

# 平和の大切さを次の世代へ

## 語り継ごう平和への願い

今日8月15日、日本は終戦から65年目を迎えました。

日本は東京大空襲や沖縄戦、広島・長崎への原爆投下など、史上類をみない惨事を経験しました。その一方で、アジア諸国などに大きな被害を残し、終戦を迎えた。新宿区内も空襲でほとんどの地域が焼き尽くされました。こうした悲惨な出来事も、次第に遠い過去のものとなりつつあります。

平和な世界を築き上げるには、わたしたち一人一人が常に平和の尊さを認識し、戦争がいかに多くの悲しみをもたらすものか、語り継いでいかなければなりません。

新宿区は、昭和61年3月15日の区成立記念日に、すべての国の核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現を願い、「新宿区平和都市宣言」を行いました。宣言の趣旨を広く区民の皆さんに知つていただくため、区では、さまざまな事業を実施しています(1面・2面)。

また、広島市・長崎市の協力で、区役所本庁舎に「平和の灯」「平和の泉・平和祈念像」を、新宿中央公園(西新宿2-11)に「平和の鐘」を設置し、平和の大切さを訴えています。

平和の大切さをともに考え、二度と起こしてはならない戦争の悲惨さを、次代を担う子どもたちに語り継いでいきましょう。



平和の灯

区内には、戦争に関する史跡が数多くあります。これは、新宿区が東京への度重なる空襲で大きな被害を受けたとともに、太平洋戦争の最高本部ともいえる場所だったからです。

平和への意識を次の世代にも継承するため、また、区民の皆さんに平和の大切さを考えるきっかけとなるよう、22年3月に「新宿区平和マップ」を発行しました。マップでは、新宿区戦災焼失区域図、区民の方などの戦争体験画のほか、戦争に関する史跡や戦災に遭った樹木などを巡る5つのコースを紹介しています。実際に歩きながら、平和のことを考えてみませんか。

【マップの配布場所】総務課総務係(本庁舎3階)・特別出張所

## 歴史から平和を学ぶ 平和マップで巡る新宿



●夏目坂・箱根山コース(約3km・徒歩1時間10分)  
(スタート)都営大江戸線牛込柳町駅 → 幸國寺の大イチョウ → 喜久井町観音(感通寺内) → 戰災者を供養するための観音像(早稲田大学理工学研究所喜久井町キャンパス内) → 軍楽隊野外音楽堂跡(都立戸山公園内) → 陸軍戸山学校址碑(同公園内) → 将校会議室跡(同公園わき) → 都営大江戸線・東京メトロ副都心線東新宿駅(ゴール)  
ほかに四谷・神楽坂(旧御所トンネルほか)、信濃町・神宮外苑(出陣学徒壮行の地碑ほか)、高田馬場・西早稲田(射撃場土手跡ほか)、大久保・新宿(鎧神社のイチョウ・稻荷鬼王神社のスダジイほか)の4コースがあります。

区長  
中  
なか  
やま  
弘  
ひろ  
子

神田川地区に追加していま  
す。外濠についても、20年3  
月に新宿・千代田・港の3区で  
保存管理計画をつくり、「外堀  
の規模を体感すること」がで  
きる保全・整備を位置づけて  
います。現在、「新宿区景観まち  
づくり計画」の一部改定(素案  
では、外濠周辺地域を「地域の  
景観特性に基づく区分地区」  
に新たに指定し、妙正寺川周辺  
地域についても「水とみどりの  
神田川地区」に追加していま  
す。潤いのある水辺に親し  
み、暑い夏を楽しく乗り切つ  
ていただければと思います。

## コラム 新宿まち・人・しごと

梅雨明けから猛暑が続き、本当に暑いです  
ね。熱中症に気をつけましょう。日傘・帽子、扇風機やエアコンを上手に活用し、風通しを良くし、充分な水分補給を心がけることが大切です。▼そして、夏といえれば水辺です。私は子どものころ、夏休みになると城跡の公園から急坂を下って遊んだ故郷の川の流れを、昨日のことのように思い出します。現在の都市生活では、水辺は普段の暮らししからず遠くなっていますが、新宿区には神田川、妙正寺川、外濠、玉川上水という水辺があります。▼この水辺を活かすまちづくりに、新宿区は積極的に取り組んでいます。玉川上水を徳川流れて以前紹介しましたが、今年2月には戸塚地域センターに接する神田川に水辺を身近に感じました。今月7日から21日までの間、親水テラスを整備しました。午前10時から午後3時には、テラスと周辺の河床を一般開放しています。ぜひ、ご参加ください。将来的には河川整備の進捗に併せて、河川公園の整備を行っていただきたいと考えています。